

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子」

子供たちが意識していくキーワード 「できた、分かった、頑張った」

気田愛育会実践目標「深めよう 家族の絆（6年次）」



## 【5月の朝会より】

新しい学年になってから1か月が過ぎました。楽しい学校を目指して「できた 分かった 頑張った」と言えるように取り組んでいる様子が見えてとても嬉しいです。でも、楽しい学校には自分が「できた 分かった 頑張った」と言えるだけでなく、友達と協力して「できた 分かった 頑張った」と言えることも楽しい学校のひとつです。そのためにはこの気田小から「いじめ」がなくなるといけません。



では、みなさん、「いじめ」とはどんなことでしょうか。「仲間外れ」「無視」「悪口を言う」などですね。「内緒話」も「いじめ」に入ります。なぜかと言うと周りの人たちを嫌な気分にするからです。「いじめ」というのは、やられた方がいじめと感じたら「いじめ」ですよという話は前にしました。人によって感じ方が違うので、自分はいじめているつもりがなくても、相手がいじめられたと感じたら「いじめ」になってしまいますね。

しかし、これはお互いの思い違いから起こることで、お互いに「相手は何が嫌なことなのか」ということを分かり合うことが大切です。嫌なことを言われた子はもちろん辛い思いをしているので、先生たちは味方をします。でも、嫌なことを言ってしまった子を悪い子とは思いません。嫌なことを言ってしまった子にも思いがあるはずなので、先生たちはちゃんと話を聞きたいと思っています。だから、「いじめ」のことで先生にいろいろ聞かれた時には、全て本当のことをお話してください。そして、自分はどんな思いだったのか、納得できないことがあればそれも全てちゃんと先生に話してください。家に帰ってからお家の人に納得していないと話しても解決にはなりません。嫌なことを言ってしまった子の思いにも先生たちはしっかり耳を傾けて寄り添って話を聞くので、聞かれた時には全て自分の思いを話してほしいと思います。

そして、お互いの思い違いをなくし、お互いを正しく理解することにより、気田小の合言葉「できた 分かった 頑張った」になります。みんなが、この合言葉通りの生活を送ってほしいと思います。

## 「1年生をむかえる会」、大成功でした！

5月1日(水)、体育館にて「1年生をむかえる会」を開催しました。1年生一人一人が自己紹介をしたり、全学年でゲームを楽しんだりしました。1年生に対する優しい気持ちが感じられる素敵な会となりました。



### ◎浜松市立気田小学校運営協議会について

4月24日(水)に、第1回の協議会を開催しました。委員や関係者の皆様に御参加いただき、運営協議会の方針や学校運営に必要な支援などについて話し合いました。

協議会は公開制です。傍聴希望のある方は学校まで御連絡ください。また、気田小学校のホームページにて、協議会の計画や議事録等を掲載していますので御覧ください。

#### 〔浜松市立気田小学校運営協議会委員の紹介〕

森下 薫 様(会長) 児玉 和三 様(副会長) 山下 太一郎 様  
山下 晃二 様 福島 亜弥 様 清水 恭子 様 岩本 祐美子 様  
正久 幸廣 様(CSコーディネーター兼任) 森下 裕子 様

#### 〔その他の関係者〕

田代 萌 様(CSディレクター) 勝又 真希 様(アドバイザー・気田幼稚園長)  
三谷 憲明 様(アドバイザー・春野支所)

### ◎資源回収について

5月19日(日)に、気田愛育会第1回資源回収を行いました。小雨の降る中の活動でしたが、地域・保護者の皆様の御協力により実施することができました。収益金は、子供たちのために有効に使わせていただきます。御協力をいただき、ありがとうございました。

